

東京放射線

2017年6月号

Vol.64 No.751

5月号綴じ込み

“書面表決” 投函のお願い



公益社団法人 東京都診療放射線技師会

<http://www.tart.jp/>

巻頭言	会告	お知らせ	報告	連載	登録事項変更届
3 回目の定款改正に向けて 白木 尚	公益社団法人東京都診療放射線技師会 第68回定期総会 第15回ペイシエントケア学術大会 第66回日暮里塾ワンコインセミナー	平成29年度第2地区研修会	平成28年度公益社団法人東京都診療放射線技師会アンケート調査結果	急性疾患アラカルト 第一部 急性腹症「尿路結石」 高橋優弥 研修会等申込書	

診療放射線技師 業務標準化宣言

いま我が国では「安心して安全な医療の提供」が国民から求められている。そして厚生医療の基本である「医療の質の向上」に向けて全ての医療職種が参加し、恒常的に活動をする必要がある。

私達が携わる放射線技術及び医用画像技術を含む診療放射線技師業務全般についても、国民から信頼される普遍的な安全技術を用いて、公開しなくてはならない。そして近年、グローバルスタンダードの潮流として、EBM (Evidence Based Medicine)、インフォームドコンセント、リスクマネジメント、医療文化の醸成、地球環境保全なども重要な社会的要求事項となっている。

公益社団法人東京都診療放射線技師会では、『国民から信頼され選ばれる医療』の一員を目指し、診療放射線技師の役割を明確にするとともに、各種業務の標準化システム構築を宣言する。

診療放射線技師業務標準化には以下の項目が含まれるものとする。

1. ペイシェントケア
2. 技術、知識の利用
3. 被ばく管理（最適化／低減）
4. 品質管理
5. 機器管理（始終業点検／保守／メンテナンス）
6. 個人情報管理（守秘／保護／保管）
7. 教育（日常教育／訓練／生涯教育）
8. リスクマネジメント
 - ～患者識別
 - ～事故防止
 - ～感染防止
 - ～災害時対応
9. 環境マネジメント（地球環境保全）
10. 評価システムの構築

公益社団法人 東京都診療放射線技師会

診療放射線技師のための接遇規範

1. 検査に際しては明瞭で分かりやすい言葉（患者さんの分かる言葉）で話す。
2. 患者さんをお呼びするときは、姓・名を確認する。
3. お年寄り、歩行困難、病状の悪い患者さんに対する検査室のドアの開閉は、特に技師がおこなう。
4. 検査室入室後は、患者さんから目を離さないようにする。
5. 自分の名前を名乗り、検査部位と撮影回数を説明し、患者さんの同意を得てから検査をおこなう。特に小児やお年寄りの方で検査介助が必要なときは、十分な説明をおこない同意を得てから検査の介助をしていただく。
6. 脱衣の必要な検査は、検査着に着替えていただく。検査の特殊性から脱衣が必要なときは、露出部をバスタオルなどで覆う。
7. 検査台の乗り降りは、原則として患者さんの手の届くところに技師がいる。
8. 検査手順を守り、患者さんの身体に手が触れるときは事前に同意を得てから触れる。
9. できるだけ短時間で検査を終了し、「お疲れさまでした」等の癒しの言葉を述べる。
10. 検査室から患者さんが退出するまでは技師の責任である。
11. 検査室は常に整理整頓、清潔であること。
12. 仕業（始業・終業）点検は毎日おこなう。
13. 検査部位ごとの被ばく線量はいつでも答えられるようにしておく。
14. 照射録は正確に記載する。
15. 医療人として患者さんから高い信頼を得られるよう努力する。

公益社団法人 東京都診療放射線技師会

スローガン

チーム医療を推進し、
国民及び世界に貢献する
診療放射線技師の育成

2017年 JUN CONTENTS

目次

診療放射線技師業務標準化宣言	1
診療放射線技師のための接遇規範	2
巻頭言 3回目の定款改正に向けて	副会長 白木 尚 4
会告1 公益社団法人東京都診療放射線技師会 第68回定期総会	5
会告2 第15回バイシエントケア学術大会	学術教育委員会 6
会告3 平成29年度業務拡大に伴う統一講習会	8
会告4 第66回日暮里塾ワンコインセミナー	情報委員会 10
会告5 第68回日暮里塾ワンコインセミナー	学術教育委員会 11
会告6 平成29年度城東支部研修会	城東支部委員会 12
お知らせ1 平成29年度第2地区研修会	第2地区委員会 13
お知らせ2 平成29年度第4地区研修会	第4地区委員会 14
お知らせ3 東放技会員所属地区のご案内	情報委員会 15
報告 平成28年度公益社団法人東京都診療放射線技師会 アンケート調査結果	厚生調査委員会 16
連載 学術が行く～急性疾患アラカルト～ 第一部 急性腹症「尿路結石」	高橋優弥 22
こ え ・TART・SART地区合同 骨軟部撮影セミナー2017に参加して	柴崎了輔 26
・骨軟部撮影セミナーに参加して	松本 渉 27
・骨軟部セミナーに参加して	佐々木武弘 28
・第5地区研修会に参加して	小杉祐司 29
パイプライン ・平成29年度第1回関東Angio研究会	30
・超音波画像研究会 第250回定例会	31
・第34回中央医療技術専門学校 同窓会総会・中央放射線学会のご案内	32
・放射線同友会 第60回記念講演会	33
・南関東FRT 第3回研修会	34
・第33回日本診療放射線技師学術大会	35
平成29年度4月期会員動向	36
平成29年度第1回理事会報告	37
研修会等申込書	41
登録事項変更届	42

Column & Information

・公益社団法人東京都診療放射線技師会 第68回定期総会 準備委員・職員名簿 ..	27
・イエローケーキ	36
・学術講演会・研修会等の開催予定	40
・「東京放射線」7・8月合併号のお知らせ	43

巻頭言



3回目の定款改正に向けて

副会長 白木 尚

昨年の6月号の巻頭言に、われわれの職種のテクニカルスキルのキャリアパスについて私見を述べました。

できることなら各種認定資格などが、職場で評価されるためにも社会で評価（診療点数化されるなど）される時代の訪れのために貢献したいと…。質の高い医療を提供するため、チーム医療を推進するためには、医療従事者それぞれが高度で専門的な知識（テクニカルスキル）の習得に加え、医療人としての基本的なコミュニケーション能力など（ノンテクニカルスキル）を養うことが求められています。日放技が検討しているクリニカル・ラダー方式を取り入れた生涯教育システムにも、ノンテクニカルスキルの項目が数多く含まれています。医療事故の要因のうち、テクニカルスキルの不足によるものは10%ほどに過ぎず、半数以上が「確認・観察を怠った」や「患者への説明が不十分であった」、「職種間での認識が不十分であった」などの『コミュニケーション不足』といったノンテクニカルスキルの不足によることが原因と言われています。

「ノンテクニカルスキルは大事ですからしっかり身につけましょう！」よく耳にします。医療人としてコミュニケーション力が大切なことも良くわかっています。しかし実践できているか…。「知っている」と「できている」では鯨と鯛を比べるくらいの雲泥の差です。例えば、車の運転方法を教習所で習い知識として理解しました。運転できますか？ 運転するためには何度も、何度も練習し体得して、やっと運転できるようになります。学んだ知識をさらに勇気を出して実際に行動に移した後にもたらされる結果です。知識のインプットばかりしていても変わりません。無駄ではないですが…。「できている」にするために勇気を出して実践して、満足のいく結果でなければ改善点を見つけてやり直し、それを続けて満足いく結果になった時「できている」状態になるのではないのでしょうか。本会ではSR推進委員会などでワークショップを企画しています。これからその他にもワークショップを開催したいと思っています。ぜひ、一緒に「できている」に挑戦していきましょう。

本会は、6月18日（日）に開催する第68回定期総会に先駆け、第15回ペイシエントケア学術大会を開催します。今回は学術大会の名称そのものである「患者に寄り添う医療」をテーマとしました。第一回から一貫して行っています各職種からの取り組みでは、それぞれの職種で最も患者に接している部分を紹介していただきます。教育講演では、職種の壁を越え栄養サポートを実施する多職種の集団（チーム）であるNST：Nutrition Support Teamの活動についてご紹介いただき、さらに、特別講演では患者さんからの視線で、実際に医療従事者に対して感じている思いを述べていただきます。ぜひとも奮ってご参加いただき、「患者に寄り添う医療」について一緒に考える機会になれば幸いです。

本会は平成24年4月1日の「公益社団法人」への移行に伴い、同年定期総会において公益社団法人としての定款改正案が可決し新定款で活動してまいりました。そしてさらにより実態に合った会務を促進するために定款を見直し、平成26年に開催した第65回総会において主な項目としては、法人の構成員で「東京に在住または在勤」という文言を削除するという改正が承認され、正会員の縛りが緩和されることとなりました。さらに本総会（第68回定期総会）において、年一回開催されます定期総会の運営に関し確実かつ効率よく行うために、総会の構成要員を従来の会員出席の方式から、地区より選出された「代議員」による「代議員制総会」への移行に伴う定款の改正を提案致します。本議案が承認された後は、本総会が会員出席方式最後の総会となります。会員の皆さまにおかれましては、ぜひともご出席くださいますようお願い申し上げます。

これからも技師会活動は、「技師会はひとりのため（に役立ちたい）、ひとは技師会のため（にご協力いただきたい）」をモットーに進めて参ります。皆さまのご協力なしには進んでいきません。ぜひとも同じ目標に向かって診療放射線職種の明るい将来を創っていきましょう。

公益社団法人東京都診療放射線技師会 第68回定期総会 開催の件

標記につきまして、本会定款第14条の規定に基づき、定期総会を下記の日程で開催しますので、正会員の方々のご参集をお願い致します。また、やむを得ない理由のため総会にご出席できない方は、定款第18条に基づき、期日までに書面評決表の投函をお願い致します。

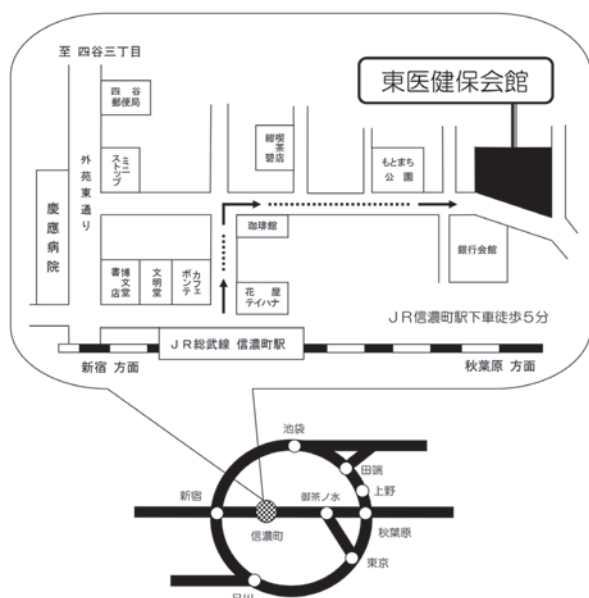
記

日 時：平成29年6月18日（日）14時30分～（受付開始14時00分）
 会 場：東医健保会館 大ホール
 東京都新宿区南元町4番地 Tel：03-3353-4311
 ア ク セ ス：JR信濃町駅より 徒歩約5分

議 事：第1号議案 平成28年度事業報告（案）
 第2号議案 平成28年度決算報告（案）
 平成28年度監査報告
 第3号議案 平成29年度事業計画（案）
 第4号議案 平成29年度予算（案）
 第5号議案 定款改正（案）
 代議員及び予備代議員選出規程

以上

公益社団法人東京都診療放射線技師会
 会長 篠原 健一



お願い

1. ご出席の際は、必ず総会資料である会誌「東京放射線」5月号をご持参ください。また、「第68回定期総会議事の表決について」および「委任状」を同封致しました。
 総会に出席できない方は、必要事項をご記入の上、必ず投函をお願いします。
2. 定期総会議事について書面表決された方は、「委任状」へのご記入は不要です。

第15回ペイシェントケア学術大会 テーマ「患者に寄り添う医療」

開催日：平成29年6月18日（日）9時00分～14時00分

開催場所：東医健保会館 大ホール 〒160-0012 東京都新宿区南元町4番地

参加費：診療放射線技師1,000円、他職種及び一般参加者 無料

主催：公益社団法人 東京都診療放射線技師会

後援：東京都、公益社団法人東京都看護協会、公益社団法人東京都理学療法士協会
日本診療放射線技師会学術研修4.5カウント付与

9:00 主催者挨拶

第15回ペイシェントケア学術大会大会長（公益社団法人 東京都診療放射線技師会 会長） 篠原健一

9:05～9:35 テーマ演題

1. 当院のNutrition Support Team (NST) 介入患者における食思不振因子と胸部画像に関する検討
イムス葛飾ハートセンター 米澤 俊和 氏
2. 単純撮影におけるトランスファー・体位変換動画マニュアルの有用性について
昭和大学藤が丘病院 加藤 隼斗 氏
3. 介護技術を取り入れた認知症患者の接遇
順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター 木村 聡 氏

【座長】 公益社団法人 東京都診療放射線技師会学術教育委員 圓城寺純至、近藤愛香

9:35～11:00 パネルディスカッション「患者に寄り添う医療の実践」

1. 理学療法士の立場から（患者移乗） 東京衛生学園専門学校 鈴木 正則 氏
2. 看護師の立場から（皮膚・排泄ケア） 東京女子医科大学病院 花田 正子 氏
3. 診療放射線技師の立場から（放射線治療） 公益財団法人 がん研究会有明病院 伊藤 康 氏

【座長】 公益社団法人 東京都診療放射線技師会学術教育委員 岡本淳一、池田麻依

11:10～12:00 教育講演

「NST (Nutrition Support Team) が患者を元気にする。その活動、役割、将来」(仮題)

講師 東邦大学 医学部 臨床支援室 教授

東邦大学医療センター大森病院 栄養治療センター 部長、栄養部 部長 鷺澤 尚宏 先生

【座長】 第15回ペイシェントケア学術大会副大会長 白木 尚

12:10～13:00 ランチョンセミナー

「Aero DR Fineと新画像処理REALISMについて」

講師 コニカミノルタジャパン株式会社 新 啓士 氏

13:10～14:00 特別講演

「患者からの声（医療従事者は寄り添えているか?）」

講師 NPO法人くまがやピンクリボンの会 代表理事 栗原 和江 氏

【座長】 第15回ペイシェントケア学術大会大会長 篠原健一

平成29年度業務拡大に伴う統一講習会

主催：公益社団法人日本診療放射線技師会 実施：公益社団法人東京都診療放射線技師会

診療放射線技師法が平成26年6月18日に一部改正され、平成27年4月1日施行されました。具体的には、CT・MRI検査等での自動注入器による造影剤の注入、造影剤注入後の抜針・止血、下部消化管検査の実施（ネラトンチューブ挿入も含めて）、画像誘導放射線治療時の腸内ガスの吸引のためのチューブ挿入であり、診療放射線技師の業務内容が拡大しました。以上の業務を行うための条件として、医療の安全を担保することが求められています。この業務拡大に伴う必要な知識、技能、態度を習得することを目標とし、“業務拡大に伴う統一講習会”と称し、2日間にわたり実施することとしました。

本講習は厚生労働省と公益社団法人日本診療放射線技師会が検討したカリキュラムに従い、都道府県放射線技師会が講習会を運営し、一定レベルの講習会を全ての診療放射線技師が受講できる環境を提供することを目的としています。平成29年度の本会における予定は下記の通りです。

記

第1回 ※終了しました

日 時：平成29年5月13日（土）8時50分～17時10分（受付開始8時30分～）
平成29年5月14日（日）8時30分～17時30分
場 所：首都大学東京 荒川キャンパス
東京都荒川区東尾久7-2-10
ア ク セ ス：日暮里・舎人ライナー 熊野前駅より 徒歩約3分
募 集 人 数：100名

第2回

日 時：平成29年7月8日（土）8時50分～17時10分（受付開始8時30分～）
平成29年7月9日（日）8時30分～17時30分
場 所：中野サンプラザ 研修室
東京都中野区中野4-1-1
ア ク セ ス：JR中央線・総武線 中野駅北口より 徒歩約3分
募 集 人 数：100名

第3回

日 時：平成29年9月16日（土）8時50分～17時10分（受付開始8時30分～）
平成29年9月17日（日）8時30分～17時30分
場 所：駒澤大学 駒沢キャンパス
東京都世田谷区駒沢1-23-1
ア ク セ ス：田園都市線 駒沢大学駅より 徒歩約10分
募 集 人 数：100名

第4回

日 時：平成29年11月11日（土）8時50分～17時10分（受付開始8時30分～）
平成29年11月12日（日）8時30分～17時30分

場 所：三鷹産業プラザ 会議室
東京都三鷹市下連雀3-38-4 三鷹産業プラザ

ア ク セ ス：JR中央線・総武線 三鷹駅南口より 徒歩約8分

募 集 人 数：100名

第5回

日 時：平成30年1月20日（土）8時50分～17時10分（受付開始8時30分～）
平成30年1月21日（日）8時30分～17時30分

場 所：首都大学東京 荒川キャンパス
東京都荒川区東尾久7-2-10

ア ク セ ス：日暮里・舎人ライナー 熊野前駅より 徒歩約3分

募 集 人 数：100名

第6回

日 時：平成30年3月3日（土）8時50分～17時10分（受付開始8時30分～）
平成30年3月4日（日）8時30分～17時30分

場 所：会場調整中

ア ク セ ス：未定

募 集 人 数：100名

申込み期間：各講習会開催初日の2週間前を締切とします。

受 講 料：会 員 15,000円、非会員 60,000円

但し、各種講習受講者減免として

会 員 静脈受講者：13,000円、注腸受講者：5,000円、静脈注腸受講者：3,000円

非会員 静脈受講者：50,000円、注腸受講者：35,000円、静脈注腸受講者：15,000円

申 込 方 法：JART情報システム内のイベント申込メニューから申し込むこと。

注）東放技事務局および東放技HPからのお申し込みはできません。

受講料振込等：申し込み後、日放技より振込み先の案内があります。

講習会修了基準：次のいずれかに該当する場合は、修了とみなしません。

ア）講習時間15単位（1単位50分）に対し、欠課の合計時間が45分を超えた場合

イ）欠課が15分を超えたコマが1つ以上あった場合

生涯学習カウント：修了者は「学術研修活動」カウントが付与されます。

以上

第66回日暮里塾ワンコインセミナー

～ 情報委員会Collaboration企画 ～

テーマ「明日から始めるITセキュリティ実践講座」

講師：株式会社日立製作所 IoT・クラウドサービス事業部 野澤 篤史 氏

昨今、日常生活だけではなく医療現場においてもIT技術が欠かせませんが、それに伴い個人情報の取り扱いや、頻発するサイバー攻撃への注意などITセキュリティの考慮が必須となっています。

今回は、前半に実際の事故事例や、個人データの取り扱い方、Webサイト・電子メール・クラウドサービス利用時に普段から心がけるべき注意事項などをお話いただきます。後半は講師の方と本会情報委員とのディスカッションを予定しております。

多くの方のご参加をお待ちしております。

記

日 時：平成29年6月8日（木）19時00分～20時30分

場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会研修センター

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505

ア ク セ ス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

受 講 料：会員500円、非会員3,000円

新卒かつ新入会員※、一般ならびに学生 無料

申 込 方 法：東放技ホームページ（<http://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム（研修会申し込み先は“情報委員会”を選択）からお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

問い合わせ：情報委員長 安宅里美 E-mail：hp@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

※ 新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう

第68回日暮里塾ワンコインセミナー

テーマ「明日から役立つ知識～早期胃がん(微細病変の描出手技)～」

講師：東葛病院 安藤 健一 氏

今回は胃X線検査を取り上げます。

検査を行っていて微小粘膜異常を発見した際にどのように撮影して良いか分からず、バリウムが流出して上手く描出できなかったという経験の方も多いかと思います。今回は微小病変の撮影手技について勉強したいと思います。

初心者の方も大いに参考になると思います。多くの方のご参加をお待ちしております。

記

日 時：平成29年7月5日(水) 19時00分～20時30分

場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会研修センター

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505

受 講 料：会員500円、非会員3,000円

新卒かつ新入会員※、一般ならびに学生 無料

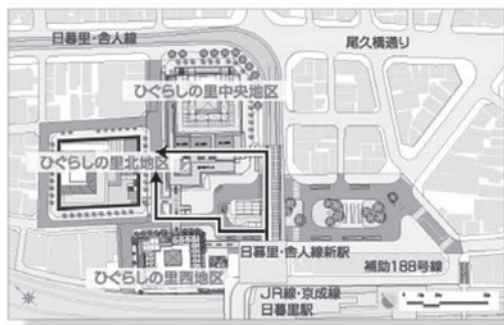
申 込 方 法：東放技ホームページ(<http://www.tart.jp/>)の参加申し込みフォーム(研修会申し込み先は“学術教育委員会”を選択)からお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

カウント付与：日本診療放射線技師会生涯教育1.5カウント付与

問い合わせ：学術教育委員長 市川重司 E-Mail：gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上



※ 新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう

平成29年度 城東支部研修会

「デジタルシステムの撮影条件について ～アナログシステムからCR、FPDシステムへ～」

講師：富士フイルムメディカル株式会社 MS部 東日本MSセンター 大島 裕二 氏

城東支部では下記の通りに研修会を開催します。

近年、CRやFPDなどの普及により、放射線診断画像のデジタル化が一般的になっていると思います。それにより、簡単に最適な画像を得ることができるようになってきました。しかしながらフィルムで撮影していた頃と比べ、撮影条件に対してあまり考慮しなくなっているようにも思われます。患者に対する被ばく線量を管理している診療放射線技師にとって由々しきことだと思います。

そこで今回は、デジタル画像においていかに読影に必要な画質を担保しつつ、被ばくの少ない撮影条件を決めていく方法について、メーカーの方の意見を聞きながら必要な知識を深めていきたいと思います。

若い診療放射線技師の方をはじめ、多くの皆さまに聞いていただきたいと思っております。奮ってのご参加をお待ちしております。

記

日 時：平成29年7月21日（金）19時00分～20時30分（受付開始18時30分～）

場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会研修センター
〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505

ア ク セ ス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

受 講 料：診療放射線技師1,000円
新卒かつ新入会員*、一般ならびに学生 無料

申 込 方 法：東放技ホームページ（<http://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム（研修会申し込み先は“城東支部”を選択）からお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。（※当日参加も可能です）

問い合わせ：城東支部委員会 E-Mail：shibu_jyoutou@tart.jp

第1地区委員長（城東支部委員長） 齊藤謙一

第2地区委員長 関谷 薫

第7地区委員長 富丸佳一

第14地区委員長 宮谷勝巳

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上



※ 新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう

平成29年度 第2地区研修会

テーマ「救急CTにおける技師の役割とピットフォール ～検査から読影補助まで～」

講師：聖路加国際病院 宇内 大祐 氏

今回、第2地区では「救急CTにおける技師の役割とピットフォール」をテーマに、研修会を開催致します。
救急領域におけるCT撮影技術の活かし方や、そのために必要とされる知識について、誰でも経験する症例を用いて解説していただきたいと思います。また、実際の事例をもとに、陥りやすい失敗などについても触れることで、明日からの診療に役立てていただければと思います。

多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

記

日時：平成29年6月22日（木）19時00分～20時00分（受付開始18時30分～）

場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会研修センター

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505

アクセス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

受講料：診療放射線技師500円

新卒かつ新入会員※、一般ならびに学生 無料

認定単位：救急撮影認定技師認定2ポイント、日本X線CT専門技師認定1ポイント 付与

申込方法：東放技ホームページ（<http://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム（研修会申し込み先は“第2地区”を選択）からお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

問い合わせ：第2地区委員長 関谷 薫 E-Mail：area02@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上



【東京都診療放射線技師会研修センター】

※ 新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう

お知らせ 2

平成29年度 第4地区研修会

テーマ「いまさら聞けない 造影剤、その効果とは！」

講師：株式会社根本杏林堂 市川 卓 先生
株式会社根本杏林堂 杉原 博 先生

今回の研修会は、“いまさら聞けない”シリーズを復活することになりました。

講演は、CT・MRIの造影剤にスポットをあて、造影剤が組織を濃染させる現在の新事実から始まり、CTでは注入時のポイント、MRIでは重篤な副作用、そして最新の情報まで盛りだくさんの内容で勉強をしようと考えております。

造影剤についてはさまざまな勉強会で多岐に周知のことと思いますが、造影剤開発のプロの講演を聞いて、再度勉強してみてもはどうでしょうか？ きっと再発見があると思います。

会員・非会員を問わずお誘いあわせの上、多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

記

日 時：平成29年8月18日（金）19時00分～（受付開始18時30分）

場 所：東京慈恵会医科大学附属病院 高木2号館（地下1階）

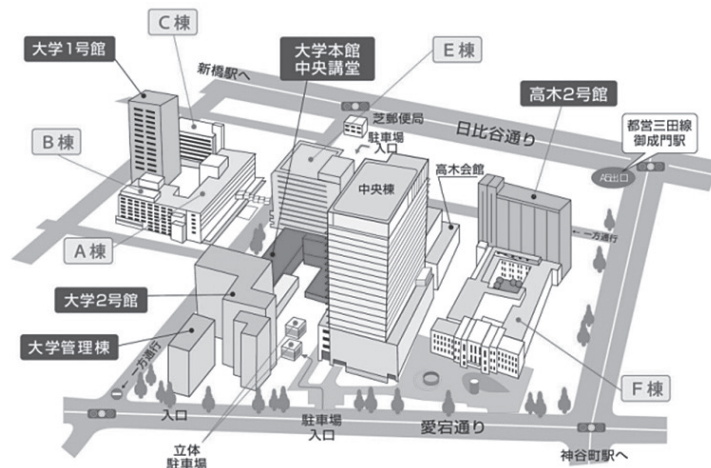
受 講 料：診療放射線技師500円

新卒かつ新入会員※、一般ならびに学生 無料

申 込 方 法：氏名・地区名・勤務先を記載の上、メールアドレス（area04@tart.jp）でお申し込みください。
もしくは東放技ホームページ（<http://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム（研修会申し込み先は“4地区”を選択）からお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

問い合わせ：第4地区委員長 竹安直行 E-Mail：area04@tart.jp

以上



※ 新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう

あなたはご自分の所属地区をご存じですか？

東京都診療放射線技師会は、東京を13の地区に分け、東京に隣接する千葉方面・神奈川方面・埼玉方面を加えた計16地区で構成されています。

本会ホームページ<http://www.tart.jp/>に各地区の表と地図が掲載されていますので、ぜひ活用ください。



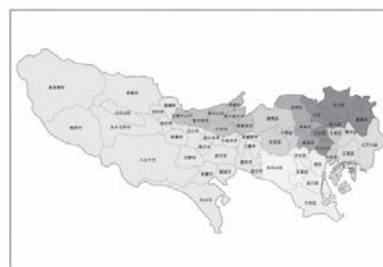
なお、毎月月替りで、各地区の特色や活動を紹介しています。地区表の上の地区名からリンクしていますので、こちらもぜひご覧ください。

情報委員会



第1地区	第5地区	第9地区	第13地区
第2地区	第6地区	第10地区	第14地区
第3地区	第7地区	第11地区	第15地区
第4地区	第8地区	第12地区	第16地区

城東支部	第1地区	千代田区	台東区	江東区
	第2地区	中央区	江東区	
	第7地区	墨田区	江東区	
	第14地区	千葉方面地区	千葉地域	
城南支部	第4地区	港区	渋谷区	
	第8地区	品川区	大田区	
	第11地区	世田谷区	目黒区	
	第15地区	神奈川方面地区	神奈川地域	
城西支部	第3地区	新宿区	豊島区	
	第9地区	板橋区	豊島区	
	第10地区	練馬区	中野区	杉並区
城北支部	第5地区	文京区	荒川区	
	第6地区	足立区	墨田区	荒川区
多摩支部	第16地区	埼玉方面地区	埼玉地域	
	第12地区	西東京市	清瀬市	東久留米市
		小平市	東村山市	東大和市
		武蔵村山市		
	第13地区	上記、第12地区以外の多摩地域		



平成28年度 公益社団法人東京都診療放射線技師会 アンケート調査結果

厚生調査委員会

多くの施設のご協力をいただき実施した、平成28年度アンケート調査の集計が完了しましたのでご報告致します。

調 査 内 容：診療時間外業務（夜間業務）

調 査 期 間：平成28年12月

調査対象施設数：300

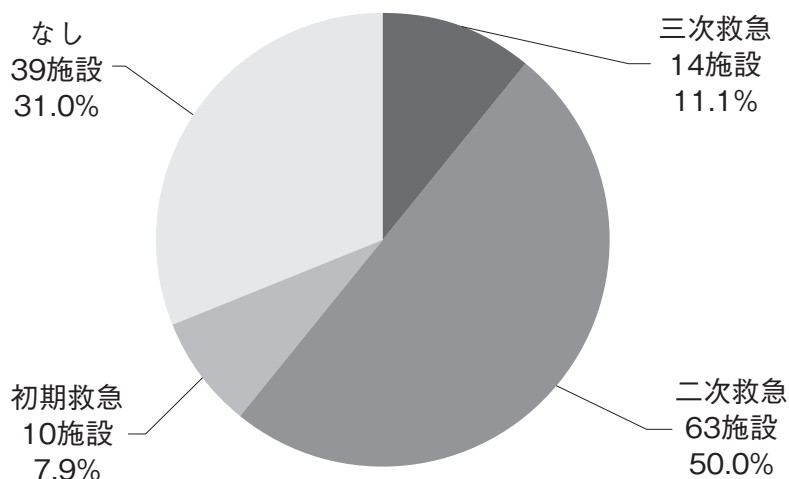
有効回答数：127

回 答 率：42.3%

◆ 回答していただいた施設の内訳と女性技師の割合

施設形態	施設数	技師総数	女性技師数	女性技師割合
病院（500床以上）	20	920	231	25.1%
病院（200～499床）	42	670	204	30.4%
病院（199床以下）	61	284	70	24.6%
診療所・クリニック	2	9	5	55.6%
その他	1	2	0	0.0%
未記載	1			
全体	127	1,885	510	27.1%

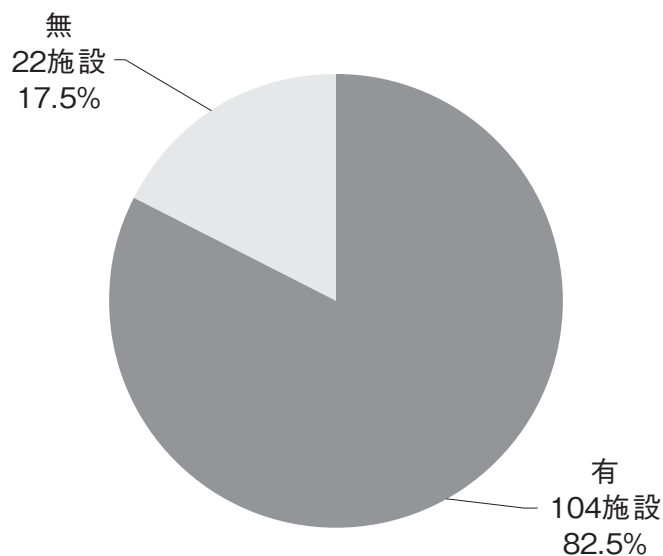
Q1 施設の救急体制について、救急指定されていますか。



Q1 救急体制 (n = 126)

Q2

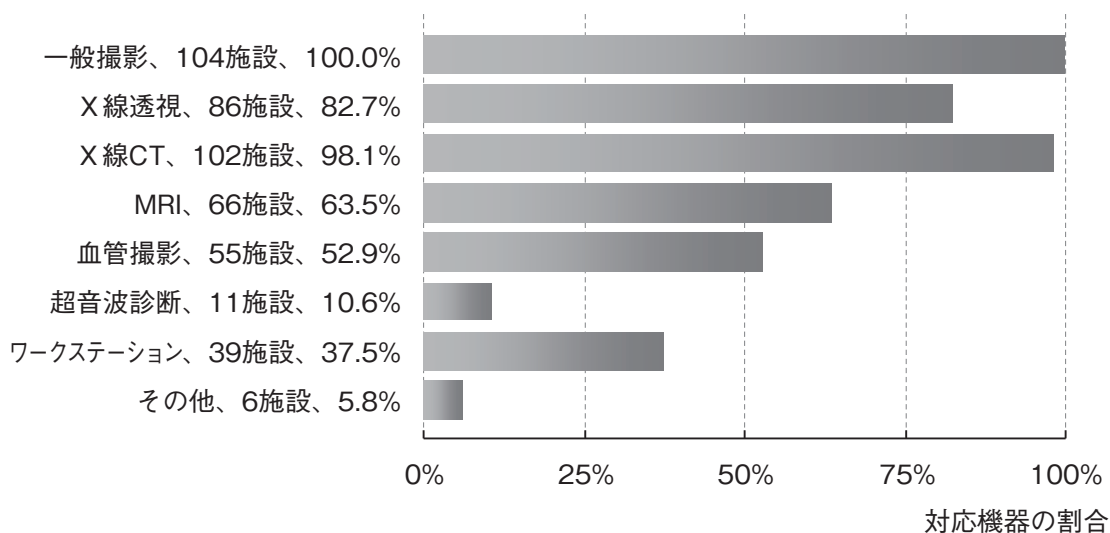
診療時間外撮影業務について、救急撮影を行っていますか。



Q2 時間外撮影の有無 (n = 126)

Q3

診療時間外業務において、どの検査機器が対応されていますか。(重複回答)



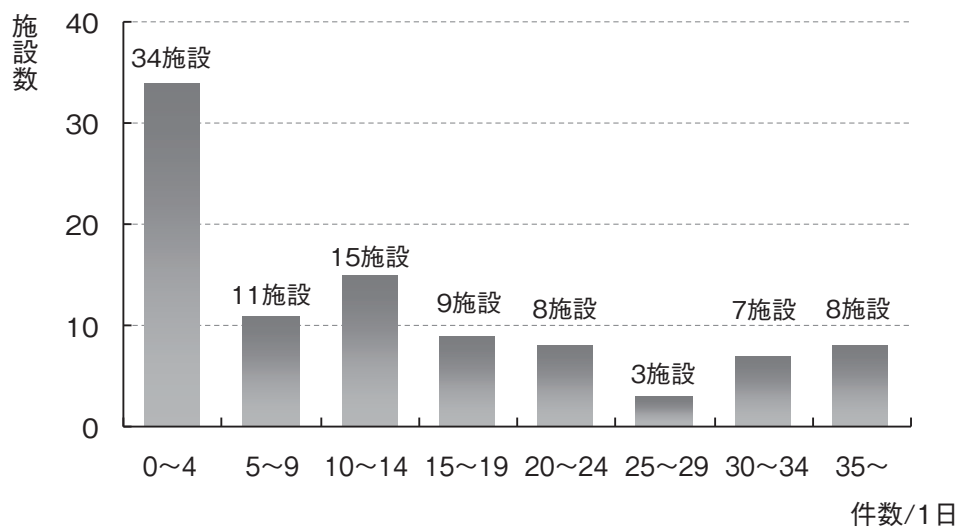
Q3 時間外対応機器 (重複回答) (n = 104)

その他

- ・術中撮影、術中透視
- ・CD、メディア作成
- ・画像出力

Q4

診療時間外の救急検査件数について、昨年度1日の平均検査件数は何件ですか。



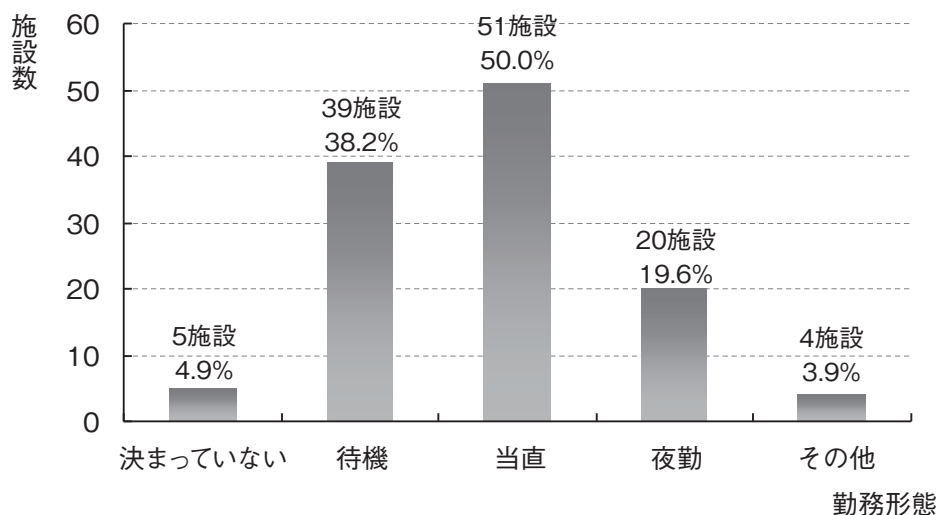
Q4 時間外撮影件数 (n = 95) 平均13.2件

Q5

1日の診療時間外業務に対応する診療放射線技師は何名かという設問だったが、意図した解答が得られなかったためこの項目は削除した。

Q6

診療時間外の勤務形態は決められていますか。(重複回答)

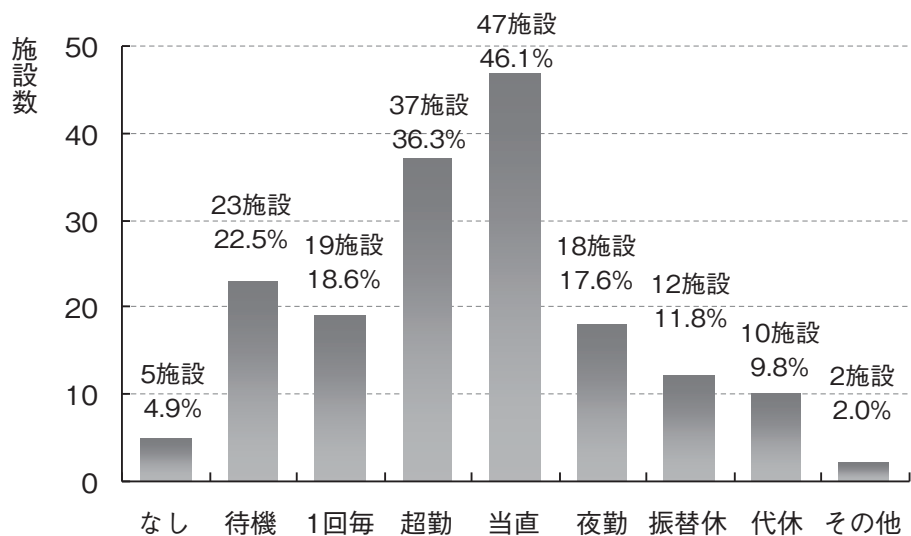


Q6 勤務形態(重複回答) (n = 102)

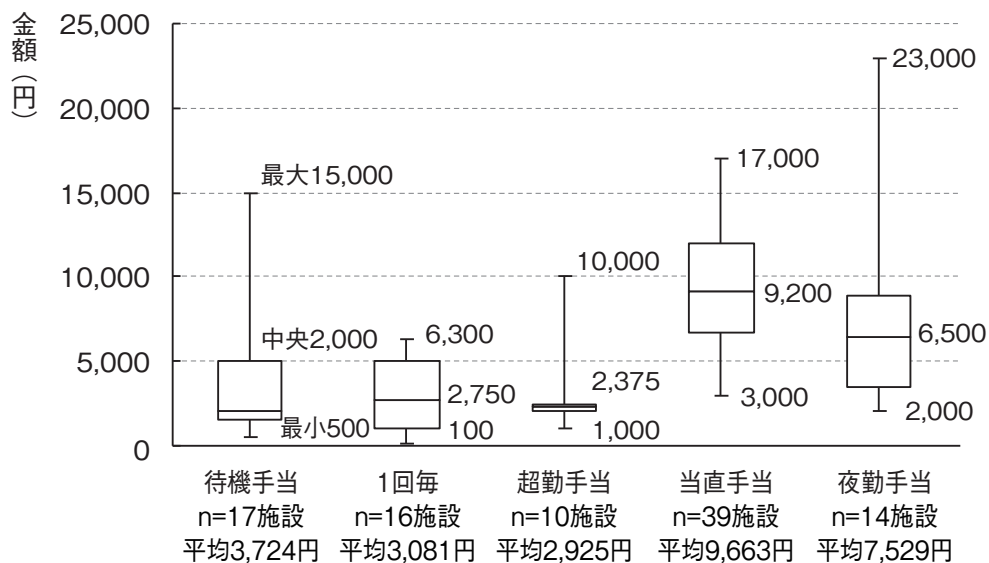
その他
 ・残業
 ・宅直
 ・医師が撮影

Q7

時間外勤務での手当等がありますか。(重複回答)



Q7 時間外勤務の手当(重複回答) (n = 102)



Q7 時間外勤務手当の金額 (n = 96)

その他
・時給2,900円

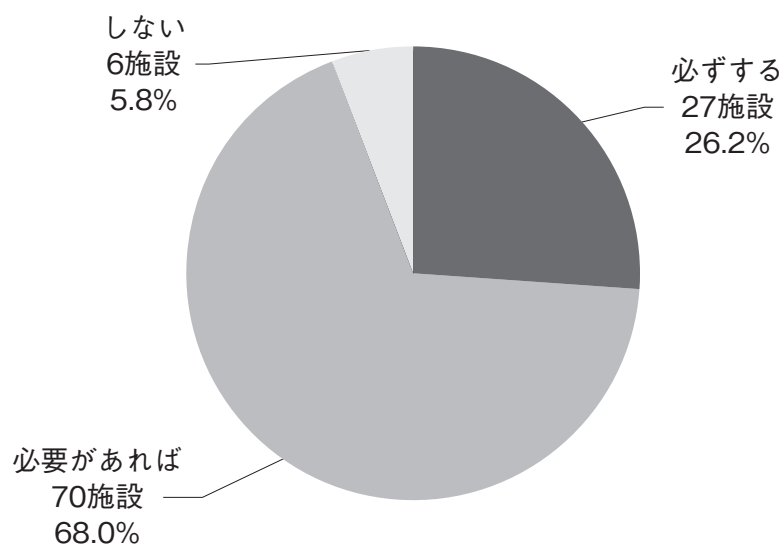
Q8

当直、夜勤での勤務の入りと明けについて（重複回答）

	施設数	割合%
a. 当日朝入り → 翌日朝明け	29	40.8
b. 当日朝入り → 翌日昼明け	13	18.3
c. 当日朝入り → 翌日夕明け	7	9.9
d. 当日昼入り → 翌日朝明け	0	0.0
e. 当日昼入り → 翌日昼明け	0	0.0
f. 当日昼入り → 翌日夕明け	0	0.0
g. 当日夕入り → 翌日朝明け	22	31.0
h. 当日夕入り → 翌日昼明け	4	5.6
i. 当日夕入り → 翌日夕明け	0	0.0
j. 3交代制	0	0.0
k. その他	0	0.0
全体	75	

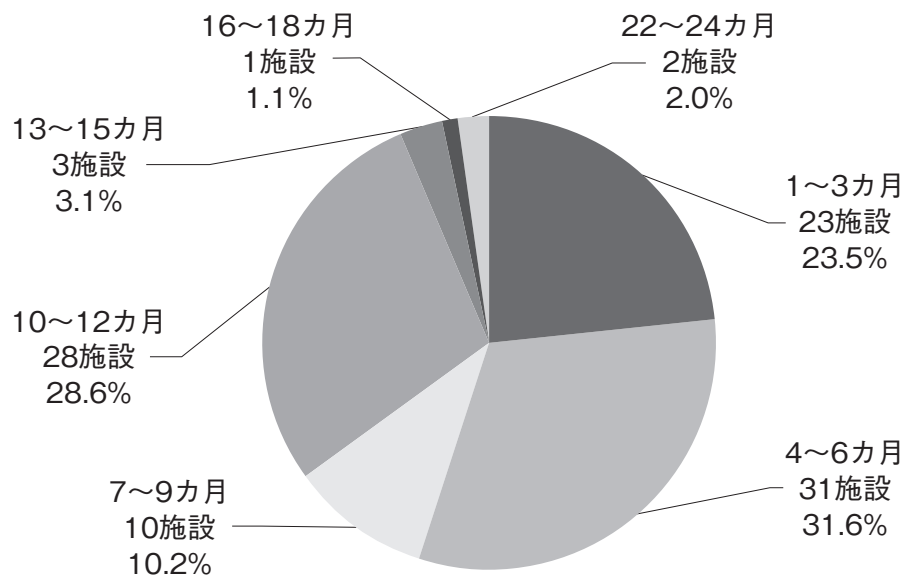
Q9

診療時間外業務において有所見時等で医師への報告はしますか。



Q9 医師への報告（n = 103）

Q10 新入職員が時間外業務に携わるまで平均何カ月ですか。



Q10 新入職員の期間 (n = 98)

Q11 ご意見

- この調査結果を院に提示することで、技師の待遇改善に役立つことを期待しています。
- 放射線技師の基本給が他の職種と比較して安いと思います。PT、OTと比較しても2~3万円の違いがあると感じます。特に新入職の技師は大学での学費が600~800万円もかかるので技師会での働きかけをお願いします。
- 歯科単科病院です。当院受診の急変のみ（歯科の）対応します。
- このアンケートによって何か変わる見込みがあるのかが知りたいです。
- 技師での夜勤ないが事務当直あり。

この度の調査にあたり、多くの施設のご協力をいただきましたことを感謝申し上げます。また、今回不明確な設問があったことをお詫び申し上げます。

以上

第一部 急性腹症 尿路結石

日本赤十字社医療センター 高橋 優弥

サマーセミナーやウィンターセミナーでご好評をいただいた「急性疾患アラカルト」が、3つの領域と各回それぞれにテーマを変えて本誌で連載をスタート致しました。第三回目は、尿路結石について解説致します。

1 尿路結石について

尿路結石とは、尿中に溶解した状態で体外に排出される物質が、結晶化、凝集・固化の過程を経て結石となり、様々な症状をもたらす病態である。結石の成分はカルシウム（酢酸Ca、リン酸Ca）が79.4%を占め、リン酸マグネシウムアンモニウム7.4%、尿酸5.2%、シスチン1.0%、その他7.0%に分けられる。また尿路結石症の生涯罹患率は男性9%、女性3.8%と言われており、5年再発率は40～50%である。

尿路結石の原因として約60%は原因不明の特発性結石症である。しかし、食生活の欧米化によって尿路結石は増加傾向にある。これ以外の要因としても遺伝、水分摂取不足、尿路感染なども挙げられる。また何らかの基礎疾患によって発症することもある。その例として内科疾患では海綿腎、原発性副甲状腺機能亢進症や尿細管性アシドーシスに伴ってみられることがある。また長期臥床状態や運動状態に制限のある場合は、尿流停滞や尿路感染を起こして尿路結石を作りやすくなるといわれている。その他に、内科の代謝異常症として痛風や副甲状腺機能亢進症や、クッシング症候群、骨粗鬆症、膠原病や、サルコイドーシス、腸疾患（クローン病などの炎症性腸疾患、広範囲の小腸切除）などによる高酢酸尿によっても尿路結石症の発症する危険性が高くなる。

結石の存在する部位によって、腎結石、尿管結石、膀胱結石、尿道結石などに分類される。その中でも腎結石と尿管結石は上部尿路結石、膀胱結

石と尿道結石は下部尿路結石に分類される。また尿管の生理的狭窄部である腎盂尿管移行部、総腸骨動脈交差部、尿管膀胱移行部の3カ所で嵌頓しやすいといわれている。そのため尿路結石の95%以上は上部尿路結石であり、そのなかでも典型的な症状を示すのは、尿管結石である。

2 病態・検査・治療

症状としては痙攣発作と血尿が典型的な症状である。痛みの原因は、尿路に結石が詰まって尿管は攣縮し、尿の流れが悪くなり、腎臓に尿が逆流して、腎盂内圧の上昇と、腎被膜の伸展、さらには腎盂の痙攣のため生じる。こうして腎臓に尿が溜まると水腎症が起こる。この痛みは結石がある側の脇腹に起こり、その後、腰背部、側腹部、下腹部や大腿部にまで広がる。痛みは2、3時間続くが、その間は数分おきに痛みが強くなるというように、痛みの強弱に波があるのが特徴である。また悪心、嘔吐、冷汗を伴うことから、胃腸などの消化器系の病気と勘違いすることもある。検査で鑑別を行うことが必要である。また感染結石により尿の通過障害があると、細菌感染を起こし、腎盂腎炎になる。さらには「敗血症」を誘発する可能性があるため、この場合は緊急的な処置を要する。

尿管結石は、主に症状、尿検査、画像検査によって確定診断が行われる。超音波検査では単純X線撮影で写らない尿酸結石やシスチン結石などを確

認することができ、また水腎症の有無を確認することができる。また腎部（肋骨脊柱角：CVA）叩打痛の有無を確認することで結石が疑われる。CT検査は尿管結石の確定診断に有用で単純CTにおける尿路結石の検出率は95%と報告がされている。そのため救急時にはCT検査が有用である。

CT所見において静脈石、動脈壁の石灰化との鑑別が重要となる。ここで閉塞性尿路結石は腎杯、腎盂、尿管の拡張や浮腫による腎周囲脂肪濃度上昇、液体貯留、腎腫大などの二次所見をもたらす。そのため直接的に静脈石、動脈壁の石灰化との鑑別が困難な場合はこういった二次所見が役立つ。基本的には単純CTのみの撮影で十分であるが、静脈石、動脈壁の石灰化との鑑別が困難な場合は、造影CTを行い尿管の走行や排泄遅延などを確認することも必要となる。また尿路閉塞の二次所見以外で、尿管結石と静脈石の鑑別に役立つ所見がある。それはsoft tissue rim signというもので結石周囲にリング状の軟部組織濃度が認められる所見で、限局性尿管浮腫を反映している。これは尿管結石の50～77%に認められることがわかっている。またcomet signは静脈石と連続する索状の軟部組織陰影で、静脈の非石灰化部に相当するとされる。これは静脈石の21～65%に認められる。こういった所見を認知することで容易に尿管結石を特定することが可能である。

尿管結石の初期治療としては鎮痛剤・鎮痙剤による疼痛管理を行う。そして疼痛緩和後に結石を体外へ排出するための治療を行う。しかし、尿路感染をおこして発熱がある場合や極度の腎機能低下、また強い痛みが続いて鎮痛剤の効果が無い場合は、尿管ステントの留置や腎造設などの緊急処置が必要となる場合が稀にある。尿管結石の治療は大きく分けて、保存的治療法と積極的治療法の2つの方法に分けられる。

保存的治療法とは自然に石を出す方法であり、5mm以下であれば、自然排石可能である。また6～9mm程度であっても、自然排石される可能性はあるため、この方法がとられる。この場合、結石が下降すると痛みが生じるため、痛みの対症療法として、鎮痛剤などを用いる。さらに鎮痙剤の投与による尿管の弛緩や積極的な運動、水分摂取をすることにより自然排石を促すことができるた

め、患者にも協力をしてもらうことが必要となる。また尿酸結石やシスチン結石に対しては、溶解可能であるため、薬剤により尿のアルカリ化を図り、自然排石を促す。

積極的治療法とは結石が1cm以上で自然排石が困難なときや、水腎症がある場合、また重篤な尿路感染症のあるときや、激しい痛みがあるときなどにも行われるもので経皮的腎結石破碎術（PNL）、体外衝撃波結石破碎術（ESWL）、経尿道的尿管結石破碎術（TUL）、開腹手術など幾つかの術式が挙げられる。その中でも尿管結石に対して主流である治療法はESWLやTULである。ESWLとは専用の装置を用いて体外で発生させた衝撃波を体内にある結石に焦点をあて、連続的に打ち込み結石を砕く方法であり、現在最も一般的な結石の治療である。麻酔は基本的に行わず、必要な場合は鎮痛剤の静脈内投与のみ行う。1回の治療は60分程度だが1回で破碎されないことも多く、破碎効果が不十分な場合には、再治療か手術の検討が必要となる。また下部尿管結石ではTULを併用した方がよいこともある。TULとは経尿道的に約5mmの太さの尿管鏡という細い内視鏡を用いて結石を確認し、碎石装置によって結石を破碎する方法である。経尿道的に尿管鏡を尿管内に挿入するために、下半身麻酔で行うため、5～7日間前後の入院が必要となる。ESWL後の破砕片が尿管内に石の道、いわゆる“stone street”が出来た場合や下部の尿管結石に対して実施する。そのためESWLによる治療効果が不十分な尿管結石なども対象になる。ESWLよりは高率に破碎できるが、完全に結石を除去できる率は60～80%。結石が残る場合はESWLなどで追加治療が必要なことがある。尿路結石症診療ガイドラインに基づき、ESWL及びTULにおける積極的治療法の尿管内の結石の位置およびサイズによって第一選択される術式をまとめたものを図に示す（図1）。

また結石が1cm以上でESWLやTULの術後に細くなった結石の破片が尿管内にすし詰めとなり、結石性腎盂腎炎を引き起こすことがある。この予防のために尿管ステントを治療前に挿入することがある。

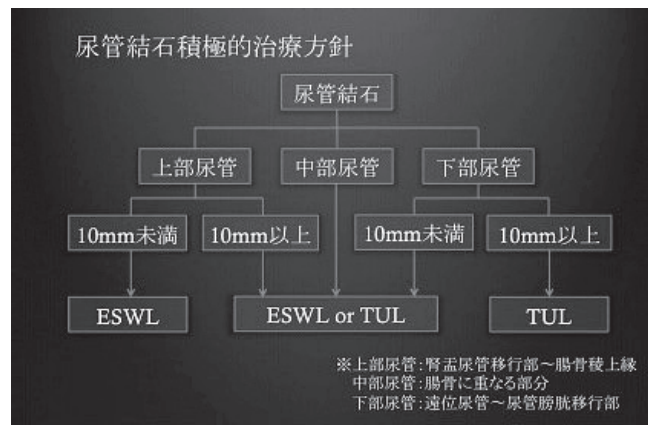


図1

3 症例紹介

ここまで尿路結石の病態から検査、治療まで説明したが、次に主訴から検査、治療までの流れを実際の症例を用いて2症例紹介する。

1つ目は50代男性、尿路結石症の既往があり、主訴は血尿であり、単純X線撮影（図2）とCT検査を行ったところ、右腎盂尿管移行部に8mmの結石が認められた。

CT所見では腎盂、腎杯の拡張より軽度の水腎症、右腎周囲の軽度軟部濃度上昇を認めた（図3）。

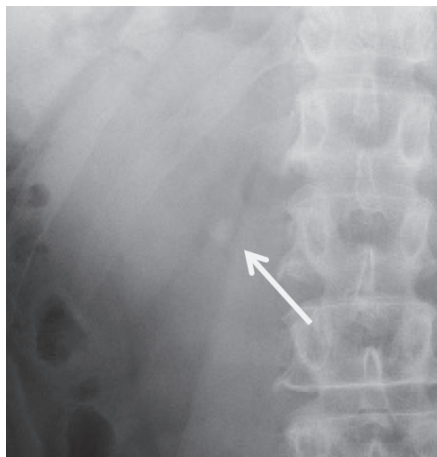


図2

また限局性尿管浮腫による soft tissue rim sign が認められた（図4）。

この症例は、上部尿管の10mm未満の結石であるため尿路結石症診療ガイドラインに基づき、ESWLを施行する方針となった。

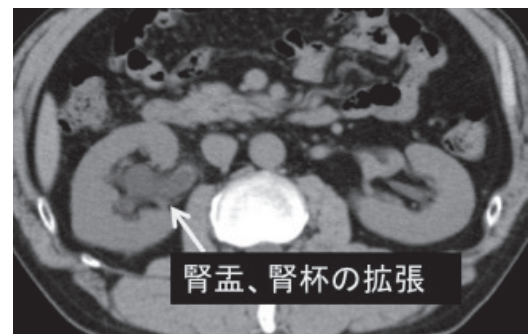


図3



図4

2つ目は60代男性で主訴は腹痛。痛みが間欠的に継続。部位が右下腹部から腰部にかけて移動し、痛みがおさまらず、救急外来にかかった。エコー

で右腎盂の拡張を認めたため、単純X線撮影を施行したところ、右総腸骨動脈分岐部に結石が認められた（図5）。

水分摂取での保存療法と頓服としてロキソニン
を処方し、一時帰宅され、後日泌尿器科に再診、
造影CTが施行された。

CT所見では右総腸骨動脈分岐部、右尿管内に
約11mm大の結石が認められた（図6）。

また右腎盂の拡張と左腎に小結石を認められた
（図7）。造影CTでは右腎嚢胞があり、右腎から

の造影剤排泄は左腎と比較して遅延していること
がわかった（図8）。

左腎結石に関しては自然排石を期待できるため
保存療法を適用し、右腎結石に関しては、下部
尿路の10mm以上の結石があるため、尿路結石症
診療ガイドラインに基づき、TULが適用となり、
大きい結石のため結石の破片が尿管内にすし詰め
の状態にならないために、予防的に尿管ステント
留置を併用する方針となった症例である。

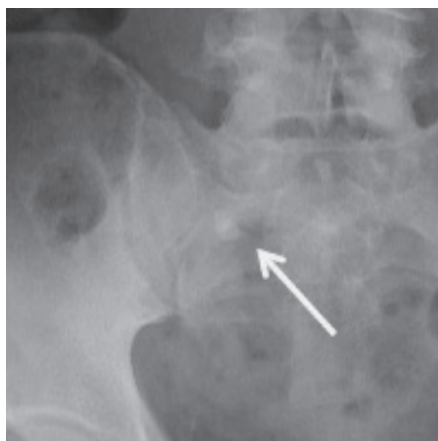


図5



図6

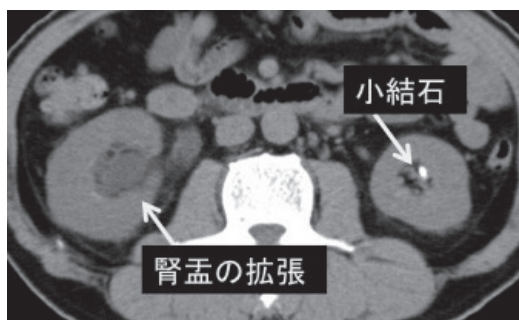


図7



図8

4 おわりに

最後に急性腹症は緊急手術を要する可能性もあるため、診療放射線技師として迅速な画像検査を行う必要がある。尿路結石に関して言えば、技師の目であってもCT検査で容易に見つけることができる。しかし、一つの所見にとらわれることなく、静脈石や動脈壁の石灰化との鑑別ができるような、二次所見を知っておくことも大事であるといえる。急性腹症におけるCT検査を行う場合、

診断が不確定であることも多い。そのため疑いのある病気の所見にとらわれず、他の病気および異常所見に注目できる知識を有し、それに適した検査や画像の提供を行う必要がある。

参考文献

- ・ 尿路結石症診療ガイドライン 第2版 2013年版
編：日本泌尿器科学会、日本泌尿器内視鏡学会、日本尿路結石症学会

TART・SART地区合同 骨軟部撮影セミナー2017に参加して

日本大学医学部附属板橋病院 柴崎了輔

平成29年2月18日に開催された「TART・SART地区合同 骨軟部撮影セミナー」に参加させていただきました。

セミナーは、4つのセッションと3つの講演からなり、解剖の話から症例を考慮した撮影、実践的な撮影、救急撮影、画像処理、読影、線量比較、機器紹介など幅広くどれも興味深い内容でした。講師は診療放射線技師に加え、メーカーの方や読影医の方にもしていただき、とても内容深く良い刺激を受けることができました。

私がこのセミナーに参加したのは、パンフレットを見たことがきっかけでした。私自身が現在は一般撮影部門に所属しており、さまざまな施設や先輩方の、撮影上の工夫やコツなどを知りたいと思ったためです。

今回、特に印象に残ったことは、手関節の正面撮影で肩関節を90°外旋するのは前腕の正面性を維持するためのものだけだと思っていたのが、外旋が不十分だと尺骨突き上げ症候群と誤診をする可能性があるということと、手関節側面撮影において症例によって医師の必要とする情報を考慮し、関節面に沿うように角度をつける工夫をしている施設があるということです。

このようなことから、改めて医師からの指示通りにただ撮影するのではなく、患者一人一人の背景を理解した上で、医師が必要とする情報を最大限に提供できる撮影をすることの大切さを感じました。その為には、今回のセミナーのような勉強会に積極的に参加することなど自分自身で勉強することはもちろん、医師との意見交換などの交流を通して、解剖

はもとより骨や筋の機能や各症例の徴候、術式の特徴や手術をするにあたっての計測法などを理解することの大切さを感じました。そしてこれらを理解し読影力を身に付けていくことで技術向上に繋がるのだと感じました。

今回、セミナーに参加させていただき、いろいろな施設の撮影における工夫や検討などを見させていただき、非常に有意義な時間を過ごせたと感じています。今後もこのような会を通して、しっかりとしたエビデンスをもった撮影を行えるよう精進したいと思います。



骨軟部撮影セミナーに参加して

昭和大学横浜市北部病院 松本 渉

私は入職してから1年が経ち、一般撮影業務は人並みに行えるようになってきました。しかし、まだまだ知識の面で不十分な部分があったため、今回のセミナーに参加させていただきました。

今回のセミナーは、四肢撮影を大きなテーマとしており、細かい分野として画像処理・救急撮影・DR・読影セッションなどさまざまな内容があり、非常に貴重な講演を聴くことができました。

特に印象に残った講義は、一般演題部門の「誰でも簡単スカイラインビューの実践」でした。スカイラインビュー撮影の際、X線管の振る角度を先輩から教えていただいていたのですが、なぜその角度な

のかを考えたことはありませんでした。本演題では、きちんと解剖に基づいた角度であることを説明していただき、まだまだ勉強をしていく必要があると痛感致しました。

このセミナーを通して、一般撮影の基礎を学ぶことができました。また、ただ撮影を行うだけでなく、何故その撮影方法なのかを考える大切さも教えていただきました。今回は四肢撮影ということでしたが、このセミナーをきっかけに、他の撮影の勉強も行っていきたいと思います。

また、このようなセミナーが開催されたときは積極的に参加したいと思います。

公益社団法人東京都診療放射線技師会 第68回定期総会 準備委員・職員名簿

準備委員長：鈴木雄一

副委員長：野口幸作 浅沼雅康 市川重司

経 理：関 真一 矢野孝好 横田 光 人見謙二

来 客 係：高野修彰 江田哲男 安宅里美 長谷川雅一 渡辺靖志

受 付 係：齊藤謙一 関谷 薫 平瀬繁男 竹安直行 稲毛秀一 高橋克行 富丸佳一

鎌田 治 市川篤志 澤田恒久 千葉利昭 鈴木 晋 崎浜秀幸 宮谷勝巳

原子 満 工藤年男

書記写真記録係：内藤哲也 岩井譜憲 森 美加 田沼征一 山崎綾乃

会場設営係：浅沼芳明 大脇由樹 原 良介 松田紗代子

採 決 係：雨宮広明 岡部圭吾 河内康志 高瀬 正 吉井伸之

総会運営委員：飯田康彦 片岡 剛 高林正人 曾根辰徳 甲斐麻記子

資格審査委員：芦田哲也 石川 徹 大貫弘二 沖田和之 鮎川幸司

藤村耕平 松井 幹 三富 明 渡部史也 宇賀神哲也

骨軟部セミナーに参加して

昭和大学病院 佐々木武弘

この度、TART・SART地区合同勉強会である骨軟部撮影セミナー2017に参加させていただきありがとうございました。

今回のセミナーでは、一般演題、メーカーセッション、技師講演、救急撮影セッション、DRセッション、教育講演、特別講演となり、一般撮影の基礎的な撮影方法から画像処理、読影など幅広い内容を聴講することができました。普段一般撮影で業務することが多く、今回のセミナーでは基礎から応用までを学ぶことができました。普段何気なく検査を行っている撮影であっても、観察ポイントや計測方法をしっかり理解していないと、依頼医師が求める画像を提供できない場合があることに気が付きました。今回、各撮影における講演で勉強になったところをあげてみます。小児の肘関節の観察ポイントを説明された講義では、再撮影が必要なポイントを説明していただいたところにあります。再撮影が必要な画像を見落としてしまわないよう、チェックポイントや計測方法を把握することが大切であると感じました。手関節の演題では、普段何気なく撮影を行っている正面画像の正面になっていない画像のポイントです。Dual-Energy CTを用いた関節炎の画像評価の演題より、MRIでは脂肪抑制ムラなどの理由により評価困難であるため、Dual-Energy CTを用いれば関節炎の描出ができるのではないかという検討を行い、大変興味深い内容となっていました。アキレス腱の

演題では、急性冠症候群患者におけるアキレス腱撮影についてまとめてあり、遺伝的影響の中の家族性高コレステロール血症により、アキレス腱が肥厚するという講義でありました。スカイラインビューの講義では、補助具使用により安定し、良好な画像が得られるというものであり、当院でも行っていこうと思いました。

メーカーセッションや救急撮影セッションにおいてFPDを用いた最新画像処理や救急撮影の基礎を聴講しました。救急撮影セッションでは救急患者を撮影した際に最初に観察したいチェックポイントを理解することができました。また画像処理によってチェックポイントの描出を行う技術を説明していただきました。当院でもFPDを用いて救急センターのポータブル撮影を行っているため、迅速な撮影対応や画像の提供ができるよう、新しい技術や不足している部分を取り入れていきたいと感じました。

今回のセミナーでは骨・軟部診断情報研究会の共催で行われました。骨・軟部診断情報研究会は毎月行われ、その定例会にも参加し、各症例の基礎や撮影法を学ぶことができ、少しずつですが知識を付けることができていると感じています。今後も一般撮影をはじめ、各モダリティでの撮影技術の向上のため勉強会に参加し、学んでいきたいと思いました。

この度は貴重な体験をさせていただきありがとうございました。

第5地区研修会に参加して

順天堂大学医学部附属順天堂医院 小杉祐司

平成29年3月3日に開催されました第5地区研修会「胸部ポータブルX線画像の読影」に参加させていただきました。

胸部のポータブルX線撮影は病棟や手術室などで毎日のように行っていますが、オーダーの依頼体位と撮影範囲を確認し、撮影するだけで終わってしまいます。当院ではCTやMRIとは異なり、読影レポートがないため撮影した画像からどのような所見があるのか見直す機会があまりありませんでした。

今回の講演では、医師の目線からの読影ポイントや、胸水や気胸が臥位での撮影で診えることをご教授いただきました。今まで胸水や気胸の評価は、できる限りベッドアップをすることで可能であると思っていました。しかし、傍脊椎線の不明瞭化・下行大動脈辺縁の不明瞭化・横隔膜上縁の不明瞭化・葉間裂の肥厚等の所見により、臥位での評価が可能です。

また、ポータブルX線撮影では院内の重症な患者を撮影する機会が多いため、胸水や気胸の評価に

加え、カテーテルやチューブの位置確認の依頼による撮影も数多くあります。撮影を行った後に画像を最初に確認するのは診療放射線技師であるため、カテーテルなどの正しい挿入位置を理解しておく必要があると感じました。不適切な位置にあった場合には、患者の状態を悪化させてしまう恐れがあります。そのため、自らが撮影した画像から判断し、必要に応じて医師に連絡することで読影の補助となる役割を果たすことができると考えました。

今回は胸部ポータブルX線撮影における研修会ということでした。これは私のような新入職員からベテランの診療放射線技師までが携わる検査でありながら、勉強会の頻度としては少ないものであると感じておりましたので、非常に貴重な機会となりました。業務に非常に役立つ講演内容であったことにより読影力を向上させるためや、撮影体位・再撮影の基準について検討するためにより一層学ぶべきであると強く感じました。このような機会をいただきまして、ありがとうございました。



平成29年度 第1回関東Angio研究会 第4回血管撮影教育セミナー（撮影技術の基礎）

日本放射線技術学会関東支部 関東Angio研究会

関東Angio研究会主催の「第4回血管撮影教育セミナー」を平成29年7月23日（日）に開催します。

関東Angio研究会では、血管撮影に携わるカテーテルスタッフの育成として、IVR技術の多様化や専門化に伴う高度な知識の学習だけではなく、これらを学ぶ上で欠くことのできない基礎教育も必要と考え本セミナーを企画しました。皆さまの施設での育成プログラムの一助として、これから血管撮影検査・IVRを担う人材に必要な基礎知識を集中的に学び習得していただくことを目的としています。

血管撮影室にこれから配属される会員、従事して間もない会員から専従の会員まで、多くの皆さまに参加いただけますようご案内します。

なお、本講習会に参加された方には、各種専門技師認定機構の認定のための単位が取得できます。

日 時：平成29年7月23日（日）10：00～16：30

会 場：NTT東日本関東病院 4階 カンファレンスルーム

〒141-8625 品川区東五反田5-9-22 TEL 03-3448-6111

〔交通アクセス〕 JR山手線「五反田」駅下車 徒歩7分

都営地下鉄浅草線「五反田」駅下車 徒歩5分

詳細は <http://www.ntt-east.co.jp/kmc/access/index.html> をご覧ください。

テ ー マ：第4回血管撮影教育セミナー（撮影技術の基礎）

募 集 定 員：100名

参 加 費：会員 3,000円 非会員 5,000円

申 込 開 始：平成29年6月19日（月）～（先着順、定員になり次第募集終了とします）

申 込 方 法：関東支部ホームページ（<http://jsrt-kanto.org/>）の申込フォームよりお申し込みください。

プログラム：（予定）

10：00～10：05 開会式

10：05～10：55 血管撮影に必要な情報収集と接遇

11：00～11：50 頭頸部領域の撮影技術とIVR

12：10～12：40 ランチョンセミナー1（企画中）

12：40～13：10 ランチョンセミナー2（血管撮影担当技師が担う医療安全の基礎）

13：30～14：20 心臓領域の撮影技術とIVR

14：25～15：15 腹部領域の撮影技術とIVR

15：30～16：20 骨盤・下肢領域の撮影技術とIVR

16：20～16：30 閉会式

そ の 他：詳細は、関東支部ホームページ（<http://jsrt-kanto.org/>）でご確認ください。

問い合わせ先：横浜市立大学附属市民総合医療センター 放射線部 石川 栄二

E-mail：cqa10233@yokohama-cu.ac.jp

後 援：茨城Angio研究会、茨城カテーテル治療コメディカルフロンティア研究会、
神奈川アンギオ撮影研究会、埼玉心血管コメディカル研究会、循環器画像技術研究会、
千葉アンギオ技術研究会、栃木県カテーテル室スタッフ研究会（五十音順）

超音波画像研究会

<http://us-image.kenkyuukai.jp/>

第250回定例会 ～25周年記念講演・祝賀会～

日 時：平成29年7月30日（日）（受付13時30分～）
会 場：葛飾シンフォニーヒルズ別館レインボーホール（東京葛飾区立石六丁目33番1号）
教育講演（14：10～）
「米国放射線技師の現状～大学病院を視察して～」 横須賀市立うわまち病院 小原 和史 君
特別講演1（14：50～）
「画像検査の明日～後腹膜エコー診断から考えて～」 PL東京健康管理センター 桑島 章 先生
特別講演2（16：00～）
「画像検査の明日～消化器画像検査の見地から～」 東京ミッドタウンクリニック 森山 紀之 先生
祝賀会（17：30～） 葛飾シンフォニーヒルズ別館 メヌエット（2F）

講演参加費：会員500円、準・非会員…1,000円

祝賀会参加費：会員・準会員・非会員……6,000円

※ 講演の参加には事前登録は必要ありません。

※ 祝賀会の参加は事前に事務局まで電話、E-mailにてご連絡お願い致します。

問い合わせ先：中央医療技術専門学校 菅 和雄、今尾 仁 あて

TEL：03-3691-1879（16時30分～18時00分）

超音波画像研究会 事務局

E-mail：us.image.workshop@gmail.com

中央医療技術専門学校卒業生の皆さまへ

第9回中央医療技術専門学校同窓会 全国支部長会議のお知らせ

日 時：平成29年6月24日（土） 開催時間11時00分より

会 場：中央医療技術専門学校

※ 詳細は後日、全国支部長宛にご案内させていただきます。

第34回中央医療技術専門学校 同窓会総会・中央放射線学会のご案内

日 時：平成29年6月24日（土） 14時30分～19時30分

会 場：中央医療技術専門学校3号館 視聴覚教室

葛飾区立石3-5-12

参 加 費：総会・学会参加費 無料

※ 同窓生はどなたでも参加できます。

～プログラム～

- | | | |
|----------|---------|--------|
| 1. 同窓会総会 | 2. 学術大会 | 3. 懇親会 |
|----------|---------|--------|

多数の参加をお待ちしております。

放射線同友会 第60回記念講演会

初夏の候、皆様にはご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、私共放射線同友会は、昭和62年12月に発足し年2回の講演会を催し、今回で第60回を迎えることとなりました。ひとえに皆様方の熱い御助力があったからだと思っております。世話人一同、厚く御礼申し上げます。第60回記念講演は、吉田和哉先生をお招きして、下記の日程で開催致します。

万障お繰り合わせの上、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

記

日 時：平成29年6月30日（金） 19時00分～19時50分（受付開始18時30分～）

講演会場：聖路加国際大学 大村進・美枝子記念 聖路加臨床学術センター
地下1階 日野原ホール

懇親会会場：聖路加国際病院 本館1階 レストランエスパランス

テーマ：賞金20億円！月面探査レースに挑戦
「月面探査レース・月一番乗りを目指して」

講師：吉田 和哉 教授
東北大学 大学院 工学研究科 航空宇宙工学専攻宇宙探査工学分野
先生は3月初旬「所さんの笑ってこらえて」に出演されました。

参加費：500円（懇親会参加費は3,500円）

問い合わせ先：当番世話人 神崎 扇洋 聖路加国際病院 senkan@luke.ac.jp
放射線科 03-5550-7024 内線77338

以上

放射線同友会 会長：工藤 年男

顧問：小林 満、鹿野 和知

世話人：上田万珠代、加藤 京一、神崎 扇洋、後藤 太作、白木 尚、
塚本 篤子、名古 安伸、藤井 雅代、柳原 淑幸

事務局：木暮 陽介、高橋潤一郎、澤田 恒久



南関東FRT第3回研修会

南関東地域女性技師の会

【南関東FRT(Female of Radiological Technologist)】です。

女性だけでなく男性技師も参加OKです。

地域を超えて広く楽しく情報交換いたしましょう。

日時：平成29年8月19日(土) 15:00～18:00

場所：公益社団法人 東京都診療放射線技師会 研修センター

参加費： 会員500円 非会員1000円

< プログラム >

1. 15:15～15:45

「いまさら聞けない乳房撮影のコツ！」

聖マリアンナ医科大学プレスト&イメージングセンター 後藤 由香先生

2. 15:45～16:30

「若年性・遺伝性乳がんについて」

～若い女性の相談にどう答えますか？～

聖路加国際病院 乳腺外科部長

山内 英子先生

3. 16:30～17:15

「医療現場におけるコミュニケーション学」

拓殖大学 商学部教授

長尾 素子先生

～ 休憩 15分 ～

4. 17:30～18:00

全体討議 「女性が楽しく仕事と育児をこなすためには！」

参加希望を記載の上、**7月31日**までに
下記へお申し込みください。(定員80名)

お申し込み： tanpopo_frt@live.jp

主催：(公社)日本診療放射線技師会 (公社)東京都診療放射線技師会
(公社)神奈川県放射線技師会 (一社)山梨県診療放射線技師会
(一社)長野県診療放射線技師会 (一社)千葉県診療放射線技師会

第33回



日本診療放射線技師 学術大会

The 33rd Japan Conference of
Radiological Technologists (JCRT)

第24回東アジア学術交流大会 The 24th East Asia Conference of
Radiological Technologists (EACRT)

国民と共にチーム医療を推進しよう
Let's promote team medical care with the nation

未来への開港 — 技の継承と飛躍 —

Open a Port to the Future: The Succession and Progress of Techniques



会期
Date

2017年9月22日金~24日日 September 22nd (Fri)-24th (Sun), 2017

会場
Venue

函館市民会館・函館アリーナ

Hakodate civic hall / Hakodate arena

会長
President

中澤 靖夫 (公益社団法人 日本診療放射線技師会 会長)
Yasuo Nakazawa (The Japan Association of Radiological Technologists)

主催
Host

公益社団法人 日本診療放射線技師会
The Japan Association of Radiological Technologists

大会長
Chairman

板東 道夫 (一般社団法人 北海道放射線技師会 会長)
Michio Bando (The Hokkaido Association of Radiological Technologists)

共催
Cosponsor

一般社団法人 北海道放射線技師会
The Hokkaido Association of Radiological Technologists

運営事務局
Secretariat

株式会社コンベンションワークス 〒003-0809 札幌市白石区菊水9条3丁目1-17 TEL:011-827-7799 FAX:011-827-7769 E-mail:jcrt33@c-work.co.jp
Convention Works Corporation 1-17, 3-chome, Kikusui 9-jo, Shiroishi-ku, Sapporo, 003-0809 E-mail:jcrt33@c-work.co.jp

<http://c-work.co.jp/jcrt33/>



会員動向

平成29年度4月期

年 月	月末会員数	新 入	転 入	転 出	退 会
平成28年度末集計	2,077	205	22	16	174
平成29年 4月	2,101	31	3	3	7

イエローケーキ

私の趣味

私の趣味は魚釣りである。今はまっているのは黒鯛の落とし込み釣りというマニアックな釣りである。魚釣りすべてに言えることだと思うが、楽しいのは「自然が相手」だからである。毎日同じ釣りをしても結果はいつも同じにならず飽きが来ないのである。

黒鯛落とし込み釣りの面白さはそのシンプルな釣りにある。シンプルな釣りだからこそ奥が深く、腕の差が如実に釣果に表れる。道具は2～3mの細い竿とリール、糸、針、小さな重りだけ、エサは防波堤の岸壁に付着している黒い貝を使う。この貝が波にさらわれて海中をヒラヒラと落ちていくのをイメージして落とし込んでいく、だから「落とし込み釣り」と呼ばれている。一言で落とすと言っても非常に奥が深く、重りが重すぎればストンと落ちてしまい黒鯛に違和感を与えてしまうし、軽すぎれば潮の流れや波に飲まれて落ちていかない。その時の状況（風、波、潮の流れ、潮位）に応じて適切な重りを選び、いかに自然に落とせるかが釣果につながってくる。ビギナーズラックというものはあるかもしれないが、うまい人がボウズ（1匹も釣れない事）になりにくいのは積み重ねた経験を持っているからである。この季節でこの風でこの潮位だとこのポイントといったように最適な条件を選択することができる。

私がホームグラウンドとしている千葉県木更津の沖堤防は例年5月末から10月までが黒鯛釣りのシーズンである。この釣り場は雨で北風が最も好条件なのだが、この時期はあまりそういった条件にはお目にかかれない。たまにそんな予報の日があった時には仕事をしながらも「釣れてるかな？」とソワソワしっぱなしである。

もう間もなくシーズンイン、通勤電車の中では前日の釣果と天気予報を確認すべくスマートフォンとにらめっこの日々が続くであろう。

某地区委員長 H.I

News

6月号

前回議事録確認

前回議事録について確認を行ったが修正意見はなかった。

理事会定数確認

出席：20名、欠席：0名

会長挨拶

6月2日の日本診療放射線技師会創立70周年記念式典および、3日の第78回定時総会開催について協力をお願いする。

6月18日の東京都診療放射線技師会第68回定期総会、第15回ペイシエントケア学術大会、平成29年度関東甲信越診療放射線技師学術大会などへの協力をお願いする。

報告事項

1) 会長

・SRTA学術大会において、石田副会長と市川理事に英語発表をお願いし参加してきた。来年からは東京都診療放射線技師会から公募して選ばせていただきたい。

2) 副会長

白木副会長

・活動報告書に追加なし。

石田副会長

・活動報告書に追加なし。

3) 業務執行理事

総務：鈴木理事

・活動報告書に追加なし。

経理：関理事

・活動報告書に追加なし。

日 時：平成29年4月6日(木)

午後6時45分～午後8時00分

場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所

出席理事：篠原健一、白木 尚、石田秀樹、野口幸作、市川重司、江田哲男、長谷川雅一、鈴木雄一、安宅里美、高野修彰、関 真一、浅沼雅康、齊藤謙一、竹安直行、平瀬繁男、高橋克行、市川篤志、崎浜秀幸、工藤年男、原子 満

出席監事：葛西一隆

指名出席者：関谷 薫(第2地区委員長)、稲毛秀一(第5地区委員長)、富丸佳一(第7地区委員長)、鎌田修(第8地区委員長)、澤田恒久(第10地区委員長)、千葉利昭(第11地区委員長)、宮谷勝巳(第14地区委員長)、渡辺靖志(SR推進委員長)

欠席理事：なし

議 長：篠原健一(会長)

司 会：石田秀樹(副会長)

議事録作成：鈴木雄一(総務理事)

庶務：野口理事

・活動報告書に追加なし。

4) 専門部委員会

・活動報告書に追加なし。

5) 支部・地区委員会

・活動報告書に追加なし。

6) 特別委員会等

・活動報告書に追加なし。

7) その他・研修センター申請・事業報告

・活動報告書に追加なし。

議 事

1) 事業申請について

①看護フェスタ2017

テーマ：都民への放射線医療や放射線に関する正しい知識の普及・啓発活動

日 時：平成29年5月13日(土) 10時30分～16時30分

場 所：新宿西口イベントコーナー

上記開催について審議した。

【承認：20名、保留：0名、否認：0名】

②中央区クリーンデー

テーマ：中央区民・事業所による中央区内一斉清掃活動

日 時：平成29年5月28日(日) 9時00分～10時00分

場 所：中央区保健所周辺

上記開催について審議した。

【承認：20名、保留：0名、否認：0名】

③第2地区研修会

テーマ：救急CTにおける技師の役割とピットフォール

日 時：平成29年6月22日(木) 19時00分～20時00分

場 所：東放技研修センター

上記開催について審議した。

【承認：20名、保留：0名、否認：0名】

④第4地区研修会

テーマ：いまさら聞けない 造影剤 その効果とは！（仮）

日 時：平成29年8月18日（金）19時00分～20時30分

場 所：東京慈恵会医科大学附属病院

上記開催について審議した。

【承認：20名、保留：0名、否認：0名】

2) 委員新任変更退任申請について

・第2地区

退任 松永 麻美（所属：永寿総合病院）

（変更） ↓

新任 永峯 侑菜（所属：永寿総合病院）

退任 田辺 清菜（所属：浅草病院）

・広報委員会

新任 坂本 麻衣（所属：永寿総合病院）

新任 持田 奈緒（所属：日本赤十字社医療センター）

新任 木本 茜緒（所属：日本赤十字社医療センター）

・学術教育委員会

新任 南山 諒輔（所属：東邦大学医療センター 大橋病院）

新任 池部 翔子（所属：東京慈恵会医学部附属第三病院）

退任 丹羽 慧子（所属：みさと健和病院）

上記について審議した。

【承認：20名、保留：0名、否認：0名】

3) 東京都臨床工学士会 後援依頼について

鈴木総務委員長：一般社団法人東京都臨床工学士会から第16回都民公開講座後援として名義使用申請があった。6月4日にベルサール新宿グラントで「下肢救済のための活動と治療」が開催される。

上記申請について審議した。

【承認：20名、保留：0名、否認：0名】

4) 定款諸規程案について

野口定款諸規程等検討委員長：先月の理事会で確認いただいた定款改正案を都庁に説明してきた。大きな問題はなく、数点指摘がありましたので報告する（理事会時資料配布）。指摘に対する対応を行い、修正した定款諸規程案を総会に提出するものとして審議していただきたい。

上記について審議した。

【承認：20名、保留：0名、否認：0名】

5) 第68回総会表彰者について

高野渉外委員長：地区、専門部から候補にあがった方を表彰委員会で審議した。小野賞10名、勤続20年功労賞11名、特別功労賞1名の承認をお願いしたい。

上記について審議した。

【承認：20名、保留：0名、否認：0名】

6) 学術大会・記念式典実行委員長について

篠原会長：2019年度、関東甲信越診療放射線技師学術大会は東京が担当となる。実行委員長を白木副会長にお願いしたい。また2020年度には、東京都診療放射線技師会創立70周年の記念式典が開催される。実行委員長は石田副会長でお願いしたい、承認していただいた後、各実行委員として組閣が始まるので協力をお願いする。

上記開催について審議した。

【承認：20名、保留：0名、否認：0名】

7) 新入退会について

3月：新入会3名、転入5名、転出5名、退会43名、滞納退会31名

野口庶務委員会：上記の承認事項に関連して、平成29年3月の年度末までエクセル集計にて再集計したところ、会員人数が60人ほどの違いがあった。その修正を行った。

工藤第16地区委員長：お金に関わることなので、しっかりと管理していただきたい。

石田副会長：これからはエクセルではなくてデータベースで一本化し、数字に差異がないようにする。

上記について審議した。

【承認：20名、保留：0名、否認0名】

当日における追加議事

市川学術教育委員長：学術奨励賞の資料を理事会追加資料で送付した。資料の通り平成28年度の学術奨励賞1名および新人賞3名の方の審議をお願いしたい。

【承認：20名、保留：0名、否認：0名】

地区質問、意見

【第4地区】

・平成28年度第12回理事会の地区質問意見に、第2地区から出されたワンコインセミナー開催時間の変更に関して、会員が聞けなかった演題があったと報告されている。この件に対する対応として、会誌やHPに謝罪文を載せてはどうかと地区委員より意見が出た。

篠原会長：前回の理事会でも謝罪をしている。謝罪の気持ちがないわけではない。全てのミスはHPや会誌に掲載し謝罪するというのは、皆さんの考えを伺いたい。

高橋第6地区委員長：今回の件に関しては、市川委員長のお詫びが前回議事録に掲載されているので、会員への目には触れていることになる。

石田副会長：今回の件に関して、謝罪文を改めて掲載するかどうか審議する。

【掲載しない：20名、保留：0名、掲載する：0名】

石田副会長：理事会で審議した結果、謝罪文は掲載しないこととする。今後こういった事実があった時点で、理事会で審議し、謝罪文を載せるのかを決議する。

【第6地区】

- ・地区からの小野賞推薦者を選定するにあたって、受賞歴がわからず判別に苦勞した。可能であれば、歴代受賞者の名簿をいただきたい。

篠原会長：表彰委員会を選定する資料がある。次回からは事前資料としてお渡しする。

- ・学術教育委員会を中心に作成したポケット辞書をフレッシュャーズセミナー参加者へ無料配布ということだが、フレッシュャーズセミナーでは閲覧のみとして入会者特典にしてはどうか。参加者へ無料配布であるならば、冊子の値段設定を行ったうえで会誌やHPなど大々的に広報した方が良いのではないか。辞書の刊行であれば、理事会での承認を行った方が良いのではないか。＊市川理事への負担軽減と刊行物への責任の所在を明確にするため。

篠原会長：辞書ではなくテキストという扱いで、講習会の資料として、将来的に欲しい方が多い場合、有料化を検討する。

市川学術教育委員長：単語集、辞書として販売するのであれば、また練り直す時間が必要となり、またその時に、入会者特典としても考えていきたい。

その他

篠原会長：平成28年度事業報告の総括案について、今回の理事会では提示のみで、皆さんに確認いただき、来月の理事会で承認をお願いしたい。

鈴木総務委員長：能勢厚生調査委員より女性活躍推進班活動の調査協力のお礼の連絡をいただいた。次回理事会にて、能勢委員より直接挨拶いただく予定。

市川学術教育委員長：フレッシュャーズセミナーが本年度は2回、5月と6月に行う。各施設の方に新人技師の背中を押してくださいというお願い文を送付する。地区の方々にお話をしていただくと多くの人にフレッシュャーズセミナーに参加していただけるように協力をお願いする。

浅沼編集委員長：皆さまからいただいた事業報告を総会資料として掲載する。今回は総務委員会と協力してまとめた資料をPDFとして送る。期間は短いが各自で

チェックしていただいて、訂正文を出す必要がないように協力をお願いしたい。

渡辺SR推進委員長：各地区の委員名簿の中に有事の際のサーベイ活動に協力いただける方の名前が載っている。一部の方がその地区の委員と誤解されているという問い合わせが2件ほどあり、混乱をきたした部分があった。もしサーベイ活動に参加する方の名前がリストに残っていたら、私の方で管理したい。現在のリストから削除をお願いしたい。またご迷惑をお掛けしたことを深くお詫びする。

鈴木総務委員長：その件に関して、年度も変わったため名簿を確認し、最新版を配布する予定である。配布時に連絡する。

江田厚生調査委員長：日本診療放射線技師会で依頼があった施設調査、業務調査を今まではペーパー運用という形で皆さまのお手元に発送していた。本年度からは、エクセルデータを使って各都道府県の会長宛に配布し、各都道府県に割り当てた施設数の協力依頼という形で行う。今回篠原会長宛に50施設以上のアンケート調査の依頼が来ている。各地区の方々には、4施設の調査の提出をお願いする。方法やエクセルファイルなどは後ほど発送させていただく。

また、本年度もボウリング大会を企画する。7月15日(土)を予定している。会場は例年通りシチズンボウルの予定。

今後の予定について

鈴木総務委員長：平成29年度関東甲信越診療放射線技師学術大会の演題募集締め切りが4月17日までに延長した。皆さまには広報をお願いするとともに、参加される方は事前登録もお願いしたい。次回の理事会はゴールデンウィークがあり5月2日(火)に開催となる。それに伴い専門部委員会の開催が4月25日になる。4月22日までに資料の送付と連絡をいただきたい。また予定表に間違いなどあれば随時連絡をお願いしたい。本年度の総会は定款改正がある。書面評決の声かけおよびハガキ回収をお願いする。5月18日(木)に第68回定期総会の実行委員会を開催するので協力をお願いしたい。

以上

学術講演会・研修会等の開催予定

日時、会場等詳細につきましては、会誌でご案内しますので必ず確認してください。

平成29年度

1. 学術研修会	
☆第16回サマーセミナー	平成29年 9 月 2 日 (土)
第20回メディカルマネジメント研修会	平成29年11月
☆第16回ウインターセミナー	平成30年 1 月
2. 生涯教育	
第61回きめこまかな生涯教育	平成29年10月
第62回きめこまかな生涯教育	平成30年 2 月
☆3. 日暮里塾ワンコインセミナー	
第66回日暮里塾ワンコインセミナー	平成29年 6 月 8 日 (木)
第67回日暮里塾ワンコインセミナー (フレッシューズセミナー合同開催)	平成29年 6 月11日 (日)
第68回日暮里塾ワンコインセミナー	平成29年 7 月 5 日 (水)
☆4. 第15回ペイシェントケア学術大会	平成29年 6 月18日 (日)
☆5. 第17回東放技・東京部会合同学術講演会	平成29年 9 月
6. 集中講習会	
第10回MRI集中講習会	平成30年 2 月
☆7. 支部研修会	
城東支部研修会	平成29年 7 月21日 (金)
城西・城南・城北・多摩支部研修会	
8. 地区研修会	
第2地区研修会	平成29年 6 月22日 (木)
第4地区研修会	平成29年 8 月18日 (金)
9. 特別委員会研修会	
SR推進委員会研修会	平成30年 3 月
10. 地球環境保全活動	
荒川河川敷清掃活動	
日暮里駅前清掃活動	
富津海岸清掃活動	
※公益社団法人東京都診療放射線技師会 第68回定期総会	平成29年 6 月18日 (日)
関連団体	
第34回中央医療技術専門学校同窓会総会・中央放射線学会	平成29年 6 月24日 (土)
平成29年度関東甲信越診療放射線技師学術大会	平成29年 6 月24日 (土)～25日 (日)
放射線同友会 第60回記念講演会	平成29年 6 月30日 (金)
平成29年度第2回業務拡大に伴う統一講習会	平成29年 7 月 8 日 (土)～9 日 (日)
平成29年度第1回関東Angio研究会	平成29年 7 月23日 (日)
超音波画像研究会定例会 第250回定例会	平成29年 7 月30日 (日)
南関東FRT 第3回研修会	平成29年 8 月19日 (土)
平成29年度第3回業務拡大に伴う統一講習会	平成29年 9 月16日 (土)～17日 (日)
第33回日本診療放射線技師学術大会	平成29年 9 月22日 (金)～24日 (日)
平成29年度第4回業務拡大に伴う統一講習会	平成29年11月11日 (土)～12日 (日)
平成29年度第5回業務拡大に伴う統一講習会	平成30年 1 月20日 (土)～21日 (日)
平成29年度第6回業務拡大に伴う統一講習会	平成30年 3 月 3 日 (土)～4 日 (日)

☆印は新卒かつ新入会 無料招待企画です。

(新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう)

公益社団法人 東京都診療放射線技師会 研修会等申込書

研修会名	第 回		
開催日	平成 年 月 日() ~ 月 日()		
会員/非会員 (必須)	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 一般 ※ 日放技会員番号(必須) [] <input type="checkbox"/> 新卒かつ新入会の方はチェック		
所属地区	第 地区 または 東京都以外 [] 県		
ふりがな			
氏 名			
性 別	<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性		
連絡先	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 施設 ⇒ 施設名 []		
	TEL (必須)		
	FAX		
	メール (PCアドレス)		
備 考			

FAX 03-3806-7724
公益社団法人 東京都診療放射線技師会 事務所

登 録 事 項 変 更 届

公益社団法人東京都診療放射線技師会 殿

公益社団法人日本診療放射線技師会 殿

会 員 番 号	
氏 名	印
氏名（カタカナ）	
性 別	男性 ・ 女性
生 年 月 日	昭和 ・ 平成 年 月 日生
メールアドレス	

下記のとおり、登録事項の変更をお願い申し上げます。

□氏名の変更

改姓（変更後の氏名）	
------------	--

□送付先変更

現在の送付先	勤務先 ・ 自宅
新 送 付 先	勤務先 ・ 自宅

□住所等の変更

新 勤 務 先	勤 務 先 名	部署
	勤務先所在地	〒 ー
	電 話	
旧 勤 務 先		
新 自 宅	現 住 所	〒 ー
	電 話	
旧 自 宅 住 所		

□その他

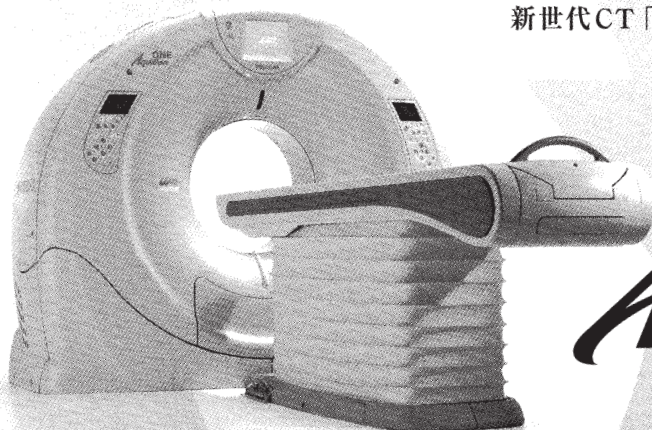
通 信 欄	
-------	--

受 付
確 認平成 年 月 日
平成 年 月 日 印

TOSHIBA
Leading Innovation >>>

たった1回転で全脳が診える。心臓が診える。

Area Detectorが、1回転で全脳も心臓もフルカバー。
新世代CT「Aquilion ONE」の誕生です。



ONE
Aquilion
Area Detector CT



東芝メディカルシステムズ株式会社

本社 〒324-8550 栃木県大田原市下石上1385番地 お問い合わせ先 03-3818-2170 (東京本社)
<http://www.toshiba-medical.co.jp>

承認番号: 219ACBZX00029000
東芝スキャナ Aquilion ONE TSX-301A

「東京放射線」7・8月合併号のお知らせ

平成23年度より予算の弾力的な運用の提案により「東京放射線」7・8月号を合併号とさせていただきます。

会員の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い致します。

編集委員会

Postscript

今月の目玉は何と言っても定期総会の開催でしょうか。なぜならば、大変大きな変革のジャッジメントがあるからです。総会議事の第5議案が可決されると、われわれ東京都診療放射線技師会も代議員制となります。すなわち、今まで会員ひとりひとりの意見が反映されていた技師会から、代議員という自分たちで選んだ代表者へ意見を託す技師会となるのです。代議員となることで、また代議員に意見することで、今までひとりでは届けることができなかった意見を会運営に反映することも可能となるのではないのでしょうか。

総会資料を見てもわかる通り、代議員は各地区から会員数に応じて選出されます。私はこのことを重大にとらえています。あくまで個人的見解ですが、東京都と東京近郊をただ分けていた只の地区割が、代議員によって市町村の様に地域の特色を生み出し、それが地区の活性化、支部の活性化につながり、そしてその勢いが技師会の姿になっていくと見据えるからです。きっと、今までになかった刺激が地域に色を添え、隆起を起こすはずですよ。

ボディビルディングをするにあたって、重要なのはいかに筋量を増やすかです。そのためには常に筋肉に違う刺激を与えるか、そこを意識しメニューを組んでいかなくてははいけません。食事(栄養)もしっかりで、タンパク質の摂取を鶏、牛、卵、魚と変えながら採らなくてははいけません。これからの東京都診療放射線技師会も多くの刺激を与え、多くの栄養をとりこみましょう。そうすれば、自分では気付かなくても久々に会った友人からおきくなったねと賛辞をもらえます。ビバ・ビルドアップ!!

あ、それと会誌に刺激をくれるブラックベッパー、唐辛子、わさび、カラシ的なスパイシーな編集委員募集中です。

筋肉スグル



■ 広告掲載社

コニカミノルタジャパン(株)
東芝メディカルシステムズ(株)
富士フイルムメディカル(株)

東京放射線 第64巻 第6号

平成29年5月25日 印刷(毎月1回1日発行)

平成29年6月1日 発行

発行所 東京都荒川区西日暮里二丁目22番1 ステーションプラザタワー505号
〒116-0013 公益社団法人 東京都診療放射線技師会

発行人 公益社団法人 東京都診療放射線技師会

会長 篠原 健一

編集代表 浅沼 雅康

振替口座 00190-0-112644

電話 東京 (03) 3806-7724 <http://www.tart.jp/>

事務所 執務時間 月～金 9:30～17:00

案内 ただし土曜・日曜・祝日および12月29日～1月4日までは執務いたしません
電話・FAX (03) 3806-7724

編集スタッフ

浅沼雅康

内藤哲也

岩井譜憲

森 美加

高橋克行

田沼征一

山崎綾乃